



訪問シリーズ(65)

府立日根野高校

2月14日(木)、折しも、前期選抜志願者受付の2日目と重なり...

普通科総合選択制とは、必修科目を少なくし、たくさんの選択科目が用意されている...

日根野高校は、JR日根野駅から東へ約800mに位置し、大阪府立佐野高等学校の分校として、昭和62年に開校し、平成7年には日根野高校として独立し、今年度で創立26年目を迎えるとのことだ。

校長室で、首席の田中先生から、学校紹介をして頂き、普通科総合選択制という学校の特色ある取り組みの説明をして頂きました。

平成14年度からは、普通科総合選択制に改編され、現在に至り、府内には19校の普通科総合選択制の学校があるとのことだ。



普通科総合選択制に改編され、現在に至り、府内には19校の普通科総合選択制の学校があるとのことだ。

普通科総合選択制とは、必修科目を少なくし、たくさんの選択科目が用意されている...

らっしんぱん

(府高PTAだより)

編集・発行 大阪府立高等学校PTA協議会 広報委員会

<主な記事>

- 2,3面 研究集会(事例発表)
4面 学校紹介(4校)

総合文化祭に出場、ハンドメイド部が和菓子甲子園で優秀賞を受賞するなど多彩な活躍が見られます。

また、昨年の夏には、トランプリンで卒業生が、ロンドン五輪に出場、エアロビクス世界選手権大会で1年生女子がブルガリア・ソフィア大会に出場するなど、学校外でも活躍している選手がいくつものことだ。

部活動においても大きな成果をあげているようで、校門を入ったすぐ左手の体育館の壁面には、近畿大会出場(女子バレーボール部・水泳部・陸上部)や美術・工芸高校展で優秀賞受賞の懸垂幕が堂々と掲げられています。

また、佐野支援学校との交流を通して、支援教育の意識を醸成していき、生徒会活動を通して、リーダー育成にも繋げていく取り組み



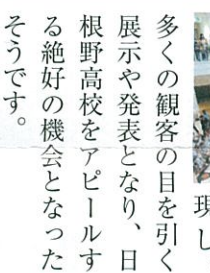
「基礎介護」を学び、保育園で実習するなど体験的な活動を多く取り入れています。また、理科の授業では、近隣の京都大学原子炉実験所から出前授業に来て頂くなど、高大連携を図っています。

女子バレーボール部は、地域の中学校32校を集め、

予選リーグ・決勝トーナメント方式で大会の運営・審判を生徒自ら行う「日根野杯」を、また、小学生対象のバレーボール教室を開くなど、地域からの期待に十分に答え、今年度は、このことが評価され、「がんばった学校支援事業」で多額の予算までつけて頂いたそうです。



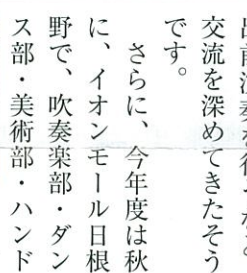
総合文化祭に出場、ハンドメイド部が和菓子甲子園で優秀賞を受賞するなど多彩な活躍が見られます。



また、昨年の夏には、トランプリンで卒業生が、ロンドン五輪に出場、エアロビクス世界選手権大会で1年生女子がブルガリア・ソフィア大会に出場するなど、学校外でも活躍している選手がいくつものことだ。



また、昨年の夏には、トランプリンで卒業生が、ロンドン五輪に出場、エアロビクス世界選手権大会で1年生女子がブルガリア・ソフィア大会に出場するなど、学校外でも活躍している選手がいくつものことだ。



また、昨年の夏には、トランプリンで卒業生が、ロンドン五輪に出場、エアロビクス世界選手権大会で1年生女子がブルガリア・ソフィア大会に出場するなど、学校外でも活躍している選手がいくつものことだ。



また、昨年の夏には、トランプリンで卒業生が、ロンドン五輪に出場、エアロビクス世界選手権大会で1年生女子がブルガリア・ソフィア大会に出場するなど、学校外でも活躍している選手がいくつものことだ。



また、昨年の夏には、トランプリンで卒業生が、ロンドン五輪に出場、エアロビクス世界選手権大会で1年生女子がブルガリア・ソフィア大会に出場するなど、学校外でも活躍している選手がいくつものことだ。

予選リーグ・決勝トーナメント方式で大会の運営・審判を生徒自ら行う「日根野杯」を、また、小学生対象のバレーボール教室を開くなど、地域からの期待に十分に答え、今年度は、このことが評価され、「がんばった学校支援事業」で多額の予算までつけて頂いたそうです。

予選リーグ・決勝トーナメント方式で大会の運営・審判を生徒自ら行う「日根野杯」を、また、小学生対象のバレーボール教室を開くなど、地域からの期待に十分に答え、今年度は、このことが評価され、「がんばった学校支援事業」で多額の予算までつけて頂いたそうです。

予選リーグ・決勝トーナメント方式で大会の運営・審判を生徒自ら行う「日根野杯」を、また、小学生対象のバレーボール教室を開くなど、地域からの期待に十分に答え、今年度は、このことが評価され、「がんばった学校支援事業」で多額の予算までつけて頂いたそうです。

予選リーグ・決勝トーナメント方式で大会の運営・審判を生徒自ら行う「日根野杯」を、また、小学生対象のバレーボール教室を開くなど、地域からの期待に十分に答え、今年度は、このことが評価され、「がんばった学校支援事業」で多額の予算までつけて頂いたそうです。

予選リーグ・決勝トーナメント方式で大会の運営・審判を生徒自ら行う「日根野杯」を、また、小学生対象のバレーボール教室を開くなど、地域からの期待に十分に答え、今年度は、このことが評価され、「がんばった学校支援事業」で多額の予算までつけて頂いたそうです。

予選リーグ・決勝トーナメント方式で大会の運営・審判を生徒自ら行う「日根野杯」を、また、小学生対象のバレーボール教室を開くなど、地域からの期待に十分に答え、今年度は、このことが評価され、「がんばった学校支援事業」で多額の予算までつけて頂いたそうです。

人権啓発研修会に参加して

平成24年12月7日ホテルアウイーナ大阪、4階金剛の間において人権啓発研修会を開催しました。第1部はネット教育アナリスト、尾花紀子先生による「見守る側が知っておきたいスマホのこと」...

子どもたちにスマホを与える必要性を感じました。第2部では、ふりかえりチェックシートを使いながら、保護(聴く、受け止める)と干渉(生活習慣のしつけ、勉強への期待)のバランスが大切であるというお話や、「つながり改善のあいさつ」を実行していただきたいとのことでした。

近高P連(京都大会)

すでに、各校PTAにご案内のとおり平成25年6月29日(土)第39回近畿地区高等学校PTA連合会大会が京都市立高等学校PTA連合会・京都市立高等学校PTA連絡協議会主催のもと、国立京都国際会館において開催されます。

要請されています。『深めよう親子の絆、広げよう地域の絆、共に開こう明日へのとびら』をテーマに4分科会において研究討論をいたします。

広報紙「らしんばん第64号」の会長挨拶文に係るお詫び

広報紙「らしんばん第64号」(平成24年11月1日発行)の会長挨拶文で人権に配慮を欠く記載がありました。会員のみならず、今後はこのようなことを再び起こさぬよう、人権意識の高揚を図りつつ協議会の運営に努めてまいりますので、ご理解ご協力をお願い申し上げます。

今後はこのようなことを再び起こさぬよう、人権意識の高揚を図りつつ協議会の運営に努めてまいりますので、ご理解ご協力をお願い申し上げます。

研究集会(事例発表)

ホテル アウイーナ大阪

(要望書について)

平成24年11月8日付にて提出した平成25年度「教育予算に係わる要望書」の回答につきまして平成24年12月27日各校へ報告書を送付させていただきました。

- 一、教育環境の充実に関する事項
 - 二、教育機能の充実に関する事項
 - 三、施設・設備の充実に関する事項
 - 四、通学路の安全確保に関わる事項
- 報告内容は、右記4項目の細部に亘っておりますので確認いただきますようお願いいたします。

事例発表者

◆高槻北高校
PTA会長 湊田 政子 氏
首席 安田 正彦 氏

◆今宮高校
PTA会長 青木 勝 氏
教 頭 曾根原 康樹 氏

◆金岡高校
PTA会長 角中 美恵子 氏
校 長 児玉 博文 氏

助言者

◆大阪教育委員会事務局
市町村教育室地域教育振興課
首席社会教育主事
川端 康之 氏

北高魂で、生徒とともに地域連携!!

PTA会長 湊田 政子

高 大阪府立高槻北高等学校

●学校紹介
本校は、高槻市北東の高台に位置する昭和52年4月創立の全日制の課程・普通科の高校です。生徒は勉強と部活動などの両立を目指して頑張っています。表題の「北高魂」は、そのような生徒の心を表した言葉です。

PTAも「北高魂」のロゴを用いたポロシャツを作り、体育祭のお手伝いをするなど、積極的に学校の教育活動を応援しています。また、今年度、北高生のイメージである「笑顔・活発・楽しい学校生活」を形に表そうと、「北」という字を角・手・



足で表したイメージキャラクター「キタルくん」を作りました。

PTAでは「キタルくん」の活躍の場を広げていけるよう協力し、生徒の心が一つになるよう支援しています。

●教志コース

「教えることを志す」と書く教志コースは、教師を目指す人だけでなく、家庭教育や社会教育に関わろうとする人などを対象としたコースで、入学後にコース生を募集し、2年生からコース科目を学びます。「教志入門」と

いう科目では、大学の先生から教育に関する講義を受け、また「教志体験」は、近隣地域の幼稚園・保育所(園)、小中学校で実際の教育現場を体験します。このような授業の他にも大学進学に向けた科目・様々な教育活動に関わる科目を用意しています。

【地域連携】
近隣の小学生対象の「北高スポーツ教室」
毎年二学期に、生徒が近隣の小学生にスポーツを教えることを通じて地域の子どもたちと交流しています。今年度は9種目行われ、小学生1500人を北高生1600人が指導にあたりました。

地域社会とPTA

PTA会長 青木 勝

大阪府立今宮高等学校

1. 大阪府立今宮高等学校について

●学校紹介
1906年に旧制大阪府立今宮中学校として創立した。大阪市内の旧制中学としては4番目の創立である。校章の4本線は「市内第四中学」を表している。新制高校への改編後は普通科だったが、1996年に総合学科へと改編された。

「磨け知性、輝け個性」を柱として、総合学科の特色を生かした進路実現を支援している。

●躍動する部活動
生徒の約80%が部活動に参加している。

ダンス部(2012年3月、ダンスドリルin USA世界大会優勝、大阪メチャハッピー祭10年連続最優秀賞) や水球部(大阪大会優勝)を始め、ソフトテニス部、吹奏楽部、天文地球部、美術部、書画部なども各種の入賞実績がある。

●ここちよい挨拶
今宮高校生の挨拶は「おはようございます。私たちが学校に行くと「こんにちは」の声をこだまする。そのため、保護者は学校に行くたび、どんな今宮高校が好きになっ



今宮高校の挨拶は「おはようございます。私たちが学校に行くと「こんにちは」の声をこだまする。そのため、保護者は学校に行くたび、どんな今宮高校が好きになっ

2. 今宮高校PTAについて

●PTA体制
役員、企画委員会、広報委員会、学年委員会、構成され、PTA実行委員は約80名である。実行委員会は年間5回土曜日に開催している。

広い地域から生徒が集まっているため、保護者は中学時代の知り合いが少ないので、PTA実行委員になって、保護者同士のつながりを深めている。

●PTA活動
今宮高校が大好きなPTA実行委員は、子どもたちのためにしたいと思ふような活動が始まっ



参加して、地域との連携を強めている。また、ソフトテニス部は、中学校を招待して交流試合を行っている。



【クリーンキャンペーン】
毎年11月に、地域のクリーンキャンペーン(清掃活動)に部活動生徒が

地域社会とPTA 金高文化の地域発信を目指して 学校の教育目標をサポートします

PTA会長 角中 美恵子

高 大阪府立金岡高等学校

1. 学校紹介

【学校の現状】
本校は、昭和49年に堺市北区金岡町2651番地に開校しました。今年度創立39周年を迎え39期生が入学、2年生、3年生を含め約1000名の生徒

2. PTAの組織と活動

【PTA組織】
PTAの組織は、運営委員と学年委員から構成されています。今年度は運営委員は、今年度は21名です。内訳は、会

3. PTA活動の様子

(1) 体育祭でのお茶の提供
6月8日(金) 体育祭の当日に生徒に対してお茶の提供を行っています。この取組に参加した委員からは、「汗だくでお茶を飲み干し、「ありがたう、おいしかった」と言ってくれた生徒の笑顔を見て、素敵な時間を過ごすことができ本当に嬉しかった」とい

大阪府立高等学校PTA

平成25年2月1日 (金)

助言

地域教育振興課
首席社会教育主事

川端 康之

今回の研究会では「地域社会とPTA」をテーマに、高槻北高等学校、今宮高等学校、金岡高等学校の各PTAから発表をしていただきました。いずれも特色のある素晴らしい発表でした。

高槻北高校PTAの発表からは、体育祭や文化祭などで、役員会は応援合戦の審査、広報委員会は取材活動など組織的に効率よく活動されていることがわかりました。組

織として効率的に動くためには、PTAのみならず「何のためにするのか、どのような方法でやるのか」という目的と方法を共通理解できていることが大切であり、その秘訣は活動報告が記載されている「実行委員会だより」にあるように思いました。活動内容を文書化して発信することが組織的な活動につながっているのだと教えていただきました。

今宮高校PTAの発表からは、活動の原点は「楽しさ」「楽しめること」だと教えていただきました。福寿寿女(ふくむすめ)というダンスクラブの活動で、保護者が生徒(子ども)と一緒に練習し、発表するという活動を通して先生と保護者、保護者と子どもとの会話がはずみます。そして何よりも地域の祭りである大阪メチャハッピー祭や大阪あきない祭りで発表することで今宮高校の存在

をアピールできていることが素晴らしいと思います。金岡高校PTAの発表で、最も感服したことは、PTAが部活動と一緒に活動していることです。地域のチャリティバザーで、PTAがボランティア、PTAが部活動、PTAがア部、美術部、演劇部などとともに活動している姿は、地域の方々の学校への親近感を強めていくことにつながると思います。学校・生徒と地域と

のつながりとは「信頼」のつながりだと思えます。このつながりを強く、太くしてくれるのはPTAの活動であることを教えてくださいました。以上、「助言」というよりも3校の発表から他校の実践につながるようなアイデアやコツ・ヒントを教えてくださいました。この情報はPTA活動の参考にもなると思えます。

PTAには、学校・家庭・地域の「つなぎ役」として、「先生と保護者が学校や子どもたちの課題について共に学びあう場と機会をつくる組織」として、そして、学校に

対する「最大の理解者・協力者」としてその活動に大きな期待をいたしていただきます。これからも子どもたちの健やかな成長をめざし、引き続き、取り組んでくださいますようお願いいたします。



た。大工教室(ガーデンテール等)オープンスクール手伝い。模擬試験監督(受験料の負担減)花壇整備(心安らく空問づくり)文化祭出展(無料喫茶バザー等)体育祭の飲料サービス(熱中症対策)センター試験等応援グッズ提供 大学見学会・研修旅行・芸術鑑賞

◎東日本大震災支援プロジェクト 復興を支援する「タイヨウプロジェクト」に参加した。被災地の障がい者や施設を応援するため、文化祭で物販を行い収益金は全て寄付した。◎福寿寿女(ふくむすめ)ダンス部の活躍に触発され、結成された保護者のダンスチームで、上手くなりたい気持ちと「私たちが踊ることで周りの人が元気になるしてほしい」との思いをこめて、大阪メチャハッピー祭、大阪あきない祭など幅広くパフォーマンスを繰り広げている。

◎今宮高校教養講座 誰でもが参加できる教養講座が当校にはある。もちろん地域の人も参加できる。講師の多くは今宮の先生だが、昨年十月に開催された「大正区と沖繩人」は金城さん

4. 最後に 私たちのPTA活動が生徒たちはもちろん、地域も元気になるべく活動となりえるのか。その答えを得るために、周辺清掃や寄付活動、福寿寿女のチャ活動、そして開かれた学校としての教養講座、また支援を素直に感謝する気持ちを持ち、地域との関係作りを図っていくことが必要である。地域も生徒もPTAも、活動を楽しみながら元気になるようにしましょう。

2日(水) 本校では、大半の生徒が自転車通学をしていますが、そこで、登下校の安全について、17名のPTA生活指導委員会と保健・安全委員会が協力し、教職員と一緒に、生徒の自転車運転マナーを中心に、交通安全を呼びかけました。◎文化祭でのバザー・模擬店の開催...9月15日(土) 地域の多くの方が、バザーや模擬店に来ていただいたおかげで、保護者から募ったバザー用品はほぼ完売いたしました。◎ボランティア活動「B E H A P P Y」への参加...11月25日(日) 今年、初めての試みとして地域のカトリック教会のバザーにPTA有志が参加しました。このバザーは、この教会が実施しているフィリピンの子どもたちへの支援を目的としたチャリティバザーで、今年も、長年継続して参加しているボランティア部を始め、本校の多くのクラブの生徒が参加し

ました。当日は、教会の方々、地域のロータリークラブ、障がい者支援センター、他校の生徒たちやたくさんの方々の来場者の方との交流が進むとともにPTAと生徒たちが一緒に活動し、地域社会と連携・交流ができた楽しく有意義な一日でした。4. 最後に 現在、学校においては「開かれた学校づくり」の取組みを進めることがさらに必要となってきました。25年度から実施予定の「大阪府教育振興基本計画」における「学校の組織力向上と開かれた学校づくりをすすめる」ためには、本校の教育の重点目標である「地域から支持される生徒を育てる」ことや「金高文化を創造し、生徒の活動の成果を積極的に発信すること」が重要であり、私たちPTAのサポートも大切だと感じています。今後とも、学校と共に積極的に地域社会と連携・交流を行い、金高文化の発信を更に進め、地域から支持される開かれた学校づくりを目指していきたいと考えております。



藤井寺工科高校



本校は、昨年度創立50周年を迎えました。河南工業高校として、また大阪府立の第九番目の工業高校として誕生した本校は、市制施行にともない昭和42年

現在、機械系・電気系・メカトロニクス系が設置されており、設立以来一貫して工業教育の拠点として地域社会とともに発展してきました。

生徒の進路は、ほぼ7対3の割合で就職希望者が多く、地元では



高津高校

センズに満ちた雰囲気を持ち、元気で爽やかな個性あふれる生徒を育てています。生徒の多くが国立大学への進学を目指すとともに、部活動などにも活

PTAも、実行委員会のもとに4つの専門委員会を設置し、進路講演会、PTA時報(冊子)の発行、大学見学会、記念祭での高津グッズの販売など、積極的に活動しています。

「就職の藤工」と称され、学校輪旋による就職率は毎年100%を維持しています。



明治44年(1911年)大阪府立江戸堀高等学校として創立された本校は、その後、大阪府立市岡高等学校、大阪府立港高等学校としてその歴史を積み重ね、平成23年(2011年)11月、学校

創立百周年を迎えました。卒業生も2万5千人を超え、各界で活躍する著名人も多く輩出しています。

平成25年度入学生からは新しい教育課程が始まります。チャレンジレッスンを含めて週3回の7時間目の授業や国語・数学・英語における少人数展開授業、OBが集い現役生徒に直接話しかけるキャリア教育「教えてっ!先輩」などの取り組みによって、生徒たちがより充実した学校生活を送れるようにと考えています。



成城高校

昭和34年大阪府立成城工業高等学校として創立、平成17年総合学科の学校に改編。2年からは、ものづくり、情報技術、生活デザイン、総合文芸、商業実務(新設)の系列に分かれて少人数で学習します。また、いじめを

決して許さない、きめ細かで厳格な生徒指導を行います。部活動では、写真芸術部は全国トップレベルです。府内全域が校区のため、PTA活動も工夫しています。体育祭では競技に生徒とともに参加、学校食堂の試食会、陶芸教室、社会見学会(ものづくり体験)、文化祭バザーなど楽しく活動しています。

PTA入院見舞金の範囲及びその額 (ただし、1傷病、1事故)

(1) 学校管理下における生徒の災害(傷病・事故等)での入院により入院見舞金を贈る	入院3日 (連続)以上 入院30日 (合算可)以上 (但し、80,000円を限度とする)	30,000円 + 50,000円
(2) PTA活動中の災害→単位・ブロック・大阪府・近畿・全国のPTA活動に参加の生徒・保護者・教職員等関係者が災害(傷病・事故等)にあったときに入院見舞金を贈る		

入院見舞金給付状況 (平成25年3月21日現在) (単位 円)

24年4月	24年5月	24年6月	24年7月	24年8月	24年9月	24年10月
件数 金額	件数 金額	件数 金額	件数 金額	件数 金額	件数 金額	件数 金額
14 520,000	9 320,000	9 370,000	34 1,340,000	9 320,000	20 900,000	21 850,000

24年11月	24年12月	25年1月	25年2月	25年3月	24年4月~25年3月21日(合計)
件数 金額	件数 金額	件数 金額	件数 金額	件数 金額	件数 金額(円)
44 1,570,000	30 1,050,000	16 680,000	57 1,850,000	41 1,480,000	310 11,250,000

全高P連 山口大会

平成25年 8月22日(木)

第63回全国高等学校PTA連合大会が平成25年8月山口県(山口市・宇部市)において、全国から約100,000人の会員を迎え開催されます。

- ・閉会式(表彰式)
- ・基調講演
- ・昼食 アトラクション
- ・記念講演
- ・分科会
- ・アトラクション お笑い体操
- ・閉会式(17時終了予定)
- ・山口県スポーツ文化センター・アリーナから映像を中継各校から積極的な参加を待ちしております。

平成25年度 大阪府立高等学校PTA協議会 主な事業計画 (案)

H25. 6.19 平成25年度 定期総会	H26. 2.14 研究集会
6.29 第39回 京都大会(近高P)	5.1 広報紙「らしんばん67号」発行予定
8.22 第63回 山口大会(全高P)	
11.1 広報紙「らしんばん66号」発行予定	
12.5 人権啓発研修会	

新年度をむかえ、各校PTAの皆様も何かとお忙しくお過ごしのことかと思ひます。24年度府高Pの役員としてたくさんの仲間と共にいろいろな行事等にとりくんでまいりました。それらを出るだけわかりやすく広報紙「らしんばん」に掲載できたと自負しております。会員の皆様には一年間のご協力とご支援を賜り感謝申し上げます。今後とも大阪府立高等学校PTAの一層の発展と皆様のご健勝をお祈り申し上げます。

広報委員長 五月女 正芳

大阪府立高等学校PTAから60校(昨年63校)の応募いただき有難うございました。

協議会役員会において、5校を近高P連の広報紙コンクールに推薦することにいたしました。近高P連におきましても、慎重に審査され大阪府立岸和田高校・富田林高校PTA広報紙が入賞いたしました。来年度も各校からの応募をお待ちしております。

大阪府立高等学校PTA協議会表彰(奨励賞)

岸和田 高校
富田林 高校

(特別賞)

富田林 高校